





- (2)交通の利便性  良い  普通  良くない  
 (3)主な交通手段  電車・地下鉄  バス・トラム  自動車  その他 ( \_\_\_\_\_ )  
 (4)都市部(繁華街)までの所要時間 30 分 (交通手段:バスか友人の自家用車)

(5)交通手段に関して注意すべきことやアドバイス

車が無いと一人では移動するのが困難なので、バスを利用するか自家用車を所有している友人に頼ると良い。

(6)よく利用した買い物やレジャー、医療機関など周辺施設について

Walmart、Target、White Oaks Mallは水曜日曜に運行するフリーシャトルで行くことができるのでよく利用していた。White Oaks Mall周辺にはPanda Express、Chipotleなどのレストランがありおすすめ。ダウンタウンには銀行や郵便局、リンカーンミュージアム、図書館などがある。病気になったときは、保険会社へ連絡して紹介してもらったMemorial Express Careという医療機関を受診した。

- (1)履修登録の時期・方法  出発前  出発後  派遣先大学国際室  オンライン  メール等  
 その他 ( \_\_\_\_\_ )

(2)履修の制限

交換留学生は原則1ターム12単位以上を取ることが課せられた。

(3)授業・履修登録で困ったことやアドバイス

授業のレベルやクラスの雰囲気(課題の多さ、教授の評価の仕方等)が全く分からない状態だったため、友人に勧められたRate My Professorというサイトでクラス評価を調べ、かなり役に立った。

(4)語学研修(学期前・学期中)を受けていれば、期間・内容・費用について

受けていない。

(4)履修科目

	科目名	授業の言語	出席人数	単位数
1	科目名 Introduction to American Legal System 授業内容/履修学期 アメリカの法律の入門で、憲法の基本原理や州法との比較などを学んだ。/Fall 2019	英語	約 30 名	3 単位
2	科目名 Beginning Class Piano 授業内容/履修学期 初心者向けのピアノのレッスンプラス。/Fall 2019	英語	約 15 名	3 単位
3	科目名 Principles Of Psychology 授業内容/履修学期 心理学の入門のような内容。/Fall 2019	英語	約 30 名	3 単位
4	科目名 ECCE: Introduction to Women and Gender Studies 授業内容/履修学期 入門という授業名だが、内容は高学年向き。セックス・ジェンダー・セクシュアリティに関する研究者の論文やレポートなどを読みディスカッションする。/Fall 2019	英語	約 10 名	4 単位
5	科目名 Arts and Identity: Japan and U.S. 授業内容/履修学期 日本とアメリカの芸術(絵画や音楽)を比較する。/Spring 2020	英語	約 15 名	3 単位
6	科目名 Rhetoric and College Writing 授業内容/履修学期 アカデミックライティングだけではなく、様々な手法のライティングのスキルを学ぶ。/Spring 2020	英語	約 20 名	3 単位
7	科目名 Women in the Middle East 授業内容/履修学期 中東の女性の歴史についての授業。/Spring 2020	英語	約 20 名	3 単位
8	科目名 Human Sexualities 授業内容/履修学期 セックス・ジェンダー・セクシュアリティに関する基本的な知識を学ぶ授業。/Spring 2020	英語	約 20 名	3 単位

(5)履修して良かった科目 ※記入欄が不足する場合は追加してください。

科目名	ECCE: Introduction to Women and Gender Studies
理由	たった10人という少人数の中自分以外は現地学生であり、内容もハイレベルな授業だったが、食らいついて勉強したおかげで確実に英語力向上と知識の取得ができた。
詳細 (課題、試験等)	週1回3時間の授業であり、毎回2~3つの課題文献とクラスで行うディスカッションのトピックが5つほど課される。試験は3回あり、それぞれ2000wordのレポート形式である。
科目名	Women in the Middle East
理由	今まで授業で深く学んだことがなかった中東、イスラム圏の女性について学ぶことができた。私が特に興味を持つ分野だったため卒業研究にも生かすことができる。
詳細 (課題、試験等)	週2回の授業で毎回課題文献が課され、毎週1回のA4 2枚以内のレポート課題が課される。試験はなく、毎週の課題で成績が評価される。
科目名	
理由	
詳細 (課題、試験等)	

### Ⅲ.課外活動

- (1)課外活動への参加  有  無  
 (2)イベントへの参加  有  無

有る場合はクラブ名、イベント名と活動内容を記入

主にISA(International Student Association)という学生団体が主催するイベントに参加することが多かった。多様な文化背景を持つ学生が集まっており、新入生を歓迎するWelcome Partyやアジアやインド、ヨーロッパなどそれぞれの伝統文化を体験できるイベントがあった。特に日本人学生として、雛祭りイベントやInternational Festivalという年に一度の地域を巻き込んだ大きなイベントで日本ブースを設置するなど、日本の魅力を発信することに貢献した。

### Ⅳ.施設・設備

- (1)学食・カフェテリア  有  無 1 箇所  
 (2)スポーツ関連施設  有  無 具体的に (スポーツジム)  
 (3)ライティング・センター等履修サポートサービス  有  無

(4)その他お勧めの施設・設備

学内にあるスターバックス

- (5)現地学生との交流機会  満足  やや満足  やや不満  不満

そう感じた理由を教えてください。

ISA(International Student Association)などの学生組織がたくさんあり、そうした団体が度々イベントを開催しているので参加することに多くの学生と交流することができた。

### Ⅴ.お金の管理

- (1)お金の管理方法  現地銀行口座  インターナショナルカード(国際キャッシュカード)  クレジットカード  
 海外専用プリペイドカード(キャッシュパスポート等)  デビットカード  現金  
 その他 ( 毎月ネットでクレジットカードの利用額を確認していた。カード別に用途を変えていた )

不便だったこと・お勧め方法等アドバイス

海外で使えるクレジットカードは必須。VISAとmasterカードはどちらかは持っていた方が良い。アメリカならAMEXも利用するのに便利だった。VISAかmasterのデビットカードも持っておくとATMで現金を引き出すのに便利だが、なければクレジットカードをキャッシュ可能にしておく必要がある。そうすると急に現金が必要になったときに困らない。さらに、アメリカでは現金を利用する場面はほとんどないので、クレジットカードの利用限度額を引き上げておくことも勧める。

## 5.費用について

### I. 留学にかかる費用

※コロナウィルスの影響により早期帰国しているため、参考程度としてください。

	内容詳細	期間(ヶ月)	月額	総額(円)	支払方法
渡航準備	往復航空券・燃油サーチャージ・空港使用料	-	-	¥ 205,000	カード
	学研災付帯海外留学保険	-	-	¥ 88,000	現金
	現地保険(留学先国・大学指定)	-	-	なし	その他
	パスポート・ビザ申請料	-	-	¥ 40,000	カード
	語学研修代(総額)	なし	-	なし	その他
	予防接種代	-	-	¥ 25,000	カード
	その他( )	-	-	特になし	その他
現地費用	宿舍費(月額)	8ヶ月	¥80,000	¥ 640,000	カード
	光熱水費(月額)	ヶ月	¥0	¥ -	その他
	食費(平均月額)	8ヶ月	¥15,000	¥ 120,000	カード
	携帯料金(月額)	6ヶ月	¥3,000	¥ 18,000	カード
	インターネット料金(携帯以外)(月額)	ヶ月	¥0	¥ -	その他
	交通費(平均月額)	8ヶ月	¥200	¥ 1,600	現金
	テキスト代、研究費用、学用品(総額)	-	-	¥ 10,000	カード
	日用品(平均月額)	8ヶ月	¥5,000	¥ 40,000	カード
	娯楽費(平均月額)	8ヶ月	¥5,000	¥ 40,000	カード
	旅行(総額)	-	-	¥ 300,000	カード
	Registration/Administration Feeなど 留学先支払手数料(総額)	-	-	¥ 20,000	カード
	その他( )				
	その他( )				
合計			¥ 1,547,600		

### II. 奨学金について

奨学金名	期間(ヶ月)		月額(もしくは総額)	申請方法
独立行政法人 日本学生支援機構 2019年度海外留学支援制度(協定派遣)奨学金	9ヶ月間	<input checked="" type="checkbox"/> 月額 <input type="checkbox"/> 総額	¥80,000	国際室
独立行政法人 日本学生支援機構 2019年度海外留学支援制度(協定派遣)奨学金 渡航支援金		<input type="checkbox"/> 月額 <input checked="" type="checkbox"/> 総額	¥160,000	国際室
2019年度「埼玉発世界行き」冠 奨学金 はばたけ! 女性応援奨学金		<input type="checkbox"/> 月額 <input checked="" type="checkbox"/> 総額	¥500,000	個人

## 6. 留学全般について

### I. 留学先

(1)なぜ留学しようと思いましたか？そして、いつ頃留学することを決めましたか？

海外留学は小学生からの夢で、埼玉大学に編入学した直後の説明会で編入生でも協定校派遣の交換留学に挑戦できるという話を聞いて留学を志した。実際に友人の話も聞いて勉強を始めたのは3年次の6月頃。

(2)留学先大学を決めるにあたり、参考にしたものを教えてください(例:各協定校のHP、先輩の話、交換留学報告書等)

自分の英語能力試験のスコアを基準に協定校を絞り、ホームページを見て学部や開講科目を比較し、アドバイザーの教授に相談して決めた。

(3)留学申請に必要な語学スコアの向上方法を教えてください。

私は一度で目標スコアをクリアできると思っていなかったため、二度試験を受けてスコアアップを狙った。

(4)なぜ最終的にこの国、この大学に決めましたか？

元々ジェンダー分野の勉強をしたいと思っていたところ、イリノイ大学にはWomen and Gender Studiesという学部があり、授業も幅広く開講されていたため。また、日本人の留学生も少ないという情報を掴んでいたため、英語力向上のためには最適の環境であると思った。

(5)留学先としてこの大学をお勧めするポイントをあげてください

最大のおすすめポイントは日本人学生が少ない、むしろ埼大生のみだったということ。日本の他大学とも協定を結んでいるようだが、夏休み期間の短期留学だけなど他に日本人の留学生はいなかった。そのため自然と共生的に英語を話す環境が整っていた。かなり田舎の地域にある大学で娯楽施設がない上、個人での移動が困難だったが、その環境下だからこそ友人と助け合い、知恵を絞って何か楽しいことをしようとするのが面白い。また、生徒と教授や大学スタッフの距離が近いと感じた。そのため困ったことは相談したり、様々なイベントに誘ってもらったりと濃い関係性を築けた。

### II. まとめ

留学を通して学んだこと、大変だったこと、留学希望者へのアドバイスなど自由に記述。  
上記のアンケートで書ききれなかったことなど、たくさん記載してください。

私はこの留学を通して自主性の大切さに改めて気づかされた。日本人の学生も少なく、自分と国籍も文化も異なる友人とコミュニケーションを取るには積極的に英語を使うことはもちろんだが、自分の英語の未熟さに引け目を感じることなくどんどん話しかけることが何よりも必要だった。初めは周りの人に話しかけられることが多く、ただそれに返すことで精一杯だったが、自分からコミュニケーションを取ろうと始めた頃からやっと心から分かち合えたり、仲を深めることができたと感じている。それだけではなく、たくさんのイベントに積極的に参加したことは大きな財産となっている。というのも、そこで出会った友人と今でも連絡を取り合うほどの深い交友関係を築けることができたからだ。正直授業についていけなくて必死だったが、計画的に課題を進め、友人と楽しむ時間を作ろうとしていたことは大事だったと思う。私は英語力向上が一つの目的であったため、授業で知識をつけながらリスニング、リーディング、ライティングのスキルを磨くだけでなく、多くの友人を持って気軽にコミュニケーションをとることのできる環境づくりを行いスピーキングスキルも十分高めることができたと感じる。勉強を第一に努力することは派遣留学生として責務であるが、それ以上に留学を楽しむという気持ちが大事だと思う。その結果、つらいながらもかけがえのない思い出と達成感を持って交換留学のプログラムを完了することができた。新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて早期帰国を余儀なくされたが、帰国間際や帰国後も心配してくれて連絡をしてくれる友人がいることはありがたく宝物のような存在である。どのような困難な状況でも仲間と助け合い乗り越えることができ、これらすべての経験はこれからの糧になると自負する。